

7か所に増えた 帰宅困難者一時滞在施設

～新たに洗足学園音楽大学と協定締結

(事務局)

8月末に、洗足学園音楽大学が帰宅困難者一時滞在施設として追加指定されましたね。これはどういう施設なのですか？

(堀添)

2年前の東日本大震災でもそうでしたが、大きな地震が発生すると公共交通機関は運行停止します。地震発生のタイミングによっては、多くの帰宅困難者が生み出されることになります。2年前も、道路には深夜にわたって徒歩帰宅者が多数みられました。

この時の反省から、地震発生時にはすぐに帰宅せず、できるだけ職場等で待機していただくことが大切であると考え、川崎市でも企業等への働きかけを行っています。具体的には、従業員の職場での待機や食料等の備蓄、安否確認体制の整備、一時収容体制の促進などを行っています。

とはいえ、やはり人の滞留は少なからず発生してしまうことが予測されます。そうした方々に対して、一時的に滞在できる施設を事前に指定したものが「帰宅困難者一時滞在施設」となります。

(事務局)

どのような施設が指定されているのですか。

(堀添)

主要ターミナル駅から2Km前後までにある施設で、耐震対策がされており、避難所としては指定されていない施設となります。規模的には概ね1,000㎡以上となっています。

高津区内では、高津市民館や子ども夢パークなど6か所が指定されていましたが、今回、学校法人洗足学園との間で協定締結に至りました。指定された洗足学園音楽大学は、高津区内における帰宅困難者一時滞在施設として、初の民間施設となります。



(事務局)

協定内容はどのようなものでしょうか。

(堀添)

区からの要請や、自ら必要であると判断したときに一時滞在施設として開放するというものです。洗足学園音楽大学の場合は、カレッジセンターの地下2階部分、約867㎡が開放され、概ね150名程度の受け入れとなります。受け入れに当たっては、高齢者や子ども連れの女性等を優先することも規定されています。行政としても、飲料水や防寒シートなど必要な物資を搬入することも協定の中に定めています。

行政だけでできることは限られていますので、このような民間団体等との連携は素晴らしいことだと思います。

(事務局)

ありがとうございました。



- 1963(昭和38)年2月6日、高津区に生まれ、高津小学校出身。桐朋中学、高校を経て東京工業大学を卒業。
- 東京都三鷹市で9年間、地域情報化やプライバシー保護等に従事。
- セブーンイレブン本部での情報システム構築をはじめ、ITを活用したシステムづくりに従事。
- 2003年4月、川崎市議会議員に初当選。
- 2007年4月、同2期目当選。
- 2011年4月、同3期目挑戦するも惜敗。
- 民主党神奈川18総支部 常任幹事
- 民主党神奈川県政策委員
- 川崎地方自治研究センター客員研究員
- 経済産業省 システム監査技術者
- 妻と長女の3人家族 下作延在住

川崎市における放射線測定結果(9月3日現在)

浄水場：川崎市内の2か所の浄水場では、毎日放射能測定を行っていますが、一昨年4月22日以降、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも検出されていません。

大 気：環境総合研究所、中原大気測定局、麻生大気測定局で、放射線量実態調査を毎月行っており、地上5cm、50cm、100cmとも自然界の放射線レベルの範囲内です。
(8月は6日に実施)

市内農産物：果菜類(トマト、きゅうり)、根菜類(さつまいも、大根、玉葱)、果実(梅、梨、柿)の出荷前チェックでは、一昨年5月に梅(セシウム：29.5ベクレル/Kg)、10月に柿(セシウム：4.5ベクレル/Kg)から検出された以外は、検出されていません。
(食品衛生法上の基準値は一般食品100ベクレル/Kg以下)

水道水：不検出

下水汚泥等：入江崎総合スラッジセンター(8月12日測定) 放射性セシウム測定
脱水汚泥：不検出 汚泥焼却灰：853 Bq/Kg
(焼却灰は飛散防止処理の上、施設内等で安全に保管されています。)

ごみ焼却灰：橋処理センター(8月20日測定) 放射性セシウム測定
主 灰： 44 Bq/Kg
飛 灰： 138 Bq/Kg
排ガス： 不検出

**放射線測定器の貸し出しを高津区役所でも行っています。
(電話予約が必要です。044-861-3113)**

連載コラム 川崎と高津の地名 (No.13) 参考：上田恒三著「高津村風土記稿」
日本地名研究所編「川崎の町名」

「梶ヶ谷」の由来

この地は中世の頃には稲毛庄の荘園で馬衣郷となっていたようです。永禄年間(1558~69年)に馬衣郷が三つに分割され、梶ヶ谷、馬絹、土橋となったようですが、地名の由来は不明です。

江戸初期には旗本領と幕府の直轄領でしたが、元禄期には梶ヶ谷村は全域が天領となっていました。

明治22年の市制・町村制で宮前村に、昭和13年には向丘村など三町村と共に川崎市に編入されました。東急田園都市線が昭和41年に長津田まで開通し、北隣の末長に梶が谷駅が開設され、昭和44年には北

側2/3の台地部分に区画整理事業が実施され、梶ヶ谷1~6丁目が生まれました。

昭和47年、川崎市の政令市移行に伴い、旧梶ヶ谷村の地域は高津区となりましたが、昭和57年の分区に際しては、区画整理が行われていない南側の1/3は宮前区側に編入され、現在に至っています。



毎週、最新ニュースを駅頭でお配りしています。

水曜日 午前7時~8時半 溝口駅南口

政治資金ご寄附のお願い

地元から日本改革を実現するために、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

「ほりぞえ健後援会」宛

郵便振替：高津郵便局 口座00270-1-24169
銀行振替：川崎信用金庫 高津支店 普通0796294